

令和5年度 全国学力・学習状況調査 <英語>

朝来中学校

全国平均・兵庫県平均をやや下回る

定着傾向が見られる資質・能力


- 短めの文を聞いたり読んだりして、その要点を捉えることができる。
- 長文を読み、作者の意図を理解し、選択肢があれば適切なものを選ぶことができる。

文章の構成や流れを把握し、作者の意図やその文章の要点を捉える学びを積み重ねてきたことが分かる。また、授業の中で読んだり聞いたりした内容に関する単発的な質問に答える練習をしている成果がでており、質問に関する記述がどこにあるかをあまり時間をかけずに見つけることができている。

定着傾向が見られる代表的な問題

問題番号	問題の概要	解答類型										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9.9	無解答	
8(1)	ロボットについて書かれた英文を読み、書き手の最も伝えたい内容を選択する	14.3	11.4	8.6	62.9						0.0	2.9
		10.6	11.5	20.8	96.5						0.0	0.8
		10.8	11.7	20.8	96.1						0.0	0.8
1	1 と解答しているもの											
2	2 と解答しているもの											
3	3 と解答しているもの											
4	◎ 4 と解答しているもの											
9.9	上記以外の解答											
0	無解答											

8 英語の授業で、ブラウン先生が作成した文章が学習者用端末に送信されました。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

Today we see many kinds of robots around us. They are helpful. When I went shopping, I saw a robot and it was working as a guide. 

I could talk to the robot in English or other languages. At some restaurants, robots bring our meals. They can carry many plates at one time. Thanks to them, the restaurant doesn't need a lot of staff members. We have robot pets, too. We can have them even if we are busy with work or we live in small apartments. People will have fun if they live with robot pets. As I explained, robots can change many people's lives for the better. Do you agree with me? Why or why not?

(1) ブラウン先生が最も伝えたいことを、下の1から4までの中から1つ選びなさい。

- 1 We see many kinds of robots around us.
- 2 I saw a robot and it was working as a guide.
- 3 People will have fun if they live with robot pets.
- 4 Robots can change many people's lives for the better.

(2) ブラウン先生の質問に対するあなたの考えと理由を英語で簡潔に書きなさい。

※ 下の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

課題があると考えられる資質・能力

- 語彙力に課題がある。頻出単語でありながら意味や使い方を理解していないものがある。
- 正しい文法や適切な表現が定着していない。読めても、書けない。伝えたいことを表現する方法を自分で考え、正しく書くことに課題がある。
- 文章と図や表といった複数の情報を組み合わせて処理する力に課題がある。

学習指導要領改訂後、中学校3年間で扱う単語の量が大きく増えたが、それが影響していて、確実に自分で使いこなせる語彙が逆に減る傾向が見られる。また、文法や構文のパターンも増え、その分インプットに時間が割かれ、アウトプットする活動が不足している可能性がある。

文章の概要を捉えることは得意だが、必要な情報を整理して正確に把握することに課題がある。教科書に情報を読み取って問題に答える教材はがあるので、その取り組み方に工夫がいると考える。

課題があると考えられる代表的な問題

問題番号	問題の概要	解答類型										
		1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答	
6	友達からのメールを読み、相手が示した条件に合うイベントとして最も適切なものを選択する	20.0	5.7	20.0	45.7						0.0	0.0
		13.6	12.8	36.8	36.5						0.0	0.3
		14.5	13.1	35.9	36.1						0.1	0.3
1		1 と解答しているもの										
2		2 と解答しているもの										
3	Ⓔ	3 と解答しているもの										
4		4 と解答しているもの										
99		上記以外の解答										

- ⑥ 次の英文は、友達の子デビッド (David) があなたに送ったメールです。メールを読んで、デビッドにおすすめのイベントとして最も適切なものを、行の1から4までの中から1つ選びなさい。

Events on the Weekend

Date April 13, 2023 18:45

From David

Hello. How are you?
I'm excited to stay at your house this weekend.

I hear your town has some events on the weekend. I want to join one of them with you. Which event is the best? We both love sports, music, and cooking, right? Let's choose from among them.

I will arrive on Saturday afternoon. I have to leave before 4 p.m. on Sunday because I will have dinner with my family.

I'm looking forward to seeing you soon.

1 Rugby Game



Let's watch together!

Date & Time
Saturday, April 15
9:30 a.m. - 11:30 a.m.

Place
Midori Park

2 Flower Market



You can buy beautiful flowers!

Date & Time
Saturday, April 15
9:00 a.m. - 4:00 p.m.

Place
Hikari Garden

3 City Orchestra



You can enjoy a wonderful performance!

Date & Time
Sunday, April 16
1:00 p.m. - 3:00 p.m.

Place
Tsubomi Hall

4 "Cook & Eat"



Let's enjoy cooking and eating!

Date & Time
Sunday, April 16
4:00 p.m. - 7:00 p.m.

Place
Cooking Room "Wakaba"

課題克服に向けた今後の取組の方向性と例

身につけさせたい資質・能力

- ①単語の品詞や意味を正しく理解したうえで、文章を読み取ったり作文したりできる。
- ②複数の文法や構文を使って、テーマに沿ったまとまりのある文章が書ける。
- ③文章と資料(図、表など)といった複数の情報を整理して処理することができる。

- ①スマートフォンやタブレット端末が当たり前にある現代では、手当たり次第に単語を暗記するよりも、その語が持つ働きや意味をよく理解して正しく使うという基本が大切だと考える。そうすることによって、一つの語が複数の意味を持ったり、使い方によっては意味が変わったりといったことに対応できる力がつく。翻訳アプリなどの誤訳にも気づくようになるだろう。
- ②今学習していることに加えて、既習の文法や構文も活用しながら、テーマに沿ったまとまりのある文章を定期的を書く機会を持たせる。テーマにあわせて条件をいくつか加えると、そこを意識して構成を考えながら作文できる。また、評価基準を明確にすることで意識づけもできるだろう。例文を提示して模倣させることから始めて、徐々に自分で適切な表現を見つけられるようにする。3年間の総まとめのワークブックなどで構文や文法を確認させながら、取り組ませるのもよいだろう。
- ③教科書にある情報を活用した教材に取り組むだけでなく、それ以外の単元に関連する応用問題を用意して、慣れさせていくことが必要だと考える。

取り組ませたい課題の例

作文課題の例

今、あなたが欲しいものをクラスで発表することになりました。あなたが欲しいものについて、その理由も含め、発表原稿を書きましょう。理由は2つ以上とする。

<語数:30語以上 時間:15分>

<内容の評価基準>





条件1:欲しいものを伝える内容になっているか

条件2:欲しいものの理由が2つ以上書かれているか

	正確さ	文量(語数)	内容(条件について)
A (3点)	語い文法の間違いが3個以下である	30語以上の語で書かれている	2つの条件を満たしている
B (2点)	語い文法の間違いが4~8個ある	20~29語以内で書かれている	1つの条件は満たしているが、2つの条件は満たしていない
C (1点)	語い文法の間違いが9個以上あるが、正しい文もある	5~19語以内で書かれている。または1文は書いている	1つの条件のみ満たしている
0点	正確な文がない 意味が伝わらない	何も書いていない	どの条件も満たしていない

情報処理課題の例

どのヘッドホンを買ったらよいかを相談されました。オンラインショップのウェブサイトの情報を読んでそれぞれにお勧めする商品を選んで、説明しなさい。

 <p>Nari \$129.99</p> <p>wireless / retractable microphone / cooling gel / noise canceling / black</p>	 <p>Kraken \$99.99</p> <p>wired / cardioid microphone / waterproof / noise canceling / pink, silver, white, black, green</p>	 <p>Tiamat \$64.25</p> <p>wired / flip microphone / black</p>
<p>Q&A Question: Can I use these headsets on my PC and my Playstation? Answer: Yes. You can use it for both.</p>		<p>Review by Haruka Nakajima I bought the Kraken. The cat ears are too cute!</p> 

- ① I want to use the Tiamat headset with my Playstation. Is it OK?
- ② I don't like wires. Which headset is better for me?
- ③ I want to buy a headset for my sister. She likes bright colors.

令和5年度全国学力・学習状況調査 <英語(話すこと)>

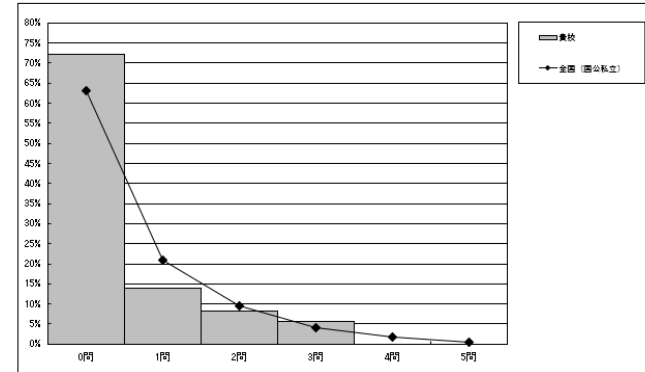
全国平均を下回る

概要

4年ぶりに英語の「話すこと」調査が行われた。動物園で留学生を案内する場面を想定して、相手の話を聞いて英語で答えたり質問したりする問題が4問出題され、最後の5問目は、環境問題についての発表を聞き、自分の意見を理由も含めて伝えることが求められた。

	生徒数	平均正答率*	平均正答率(N)*	中央値*	標準偏差*
朝来市立朝来中学校	36	0.5 / 5	9	0.0	0.9
全国(国公立)	814,666	0.8 / 5	12.4	0.0	1.0

正答率分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)*



正答数	正答数集計値		全国(国公立)
	生徒数	割合(%)	
5問	0	0.0	0.4
4問	0	0.0	1.8
3問	2	5.6	4.2
2問	3	8.3	9.6
1問	5	13.9	20.9
0問	26	72.2	63.1

※今回の調査での四分位は以下の通りでした。*

	生徒数	全国(国公立)
△ 第3四分位	1.0問	0問
◇ 第2四分位	0.0問	0問
▽ 第1四分位	0.0問	0問

結果分析

平均正答率が1割に満たないことと一問も答えられなかった生徒の割合が7割を超えることから、問題自体の難しさだけでなく、テストの方法に不慣れな点も要因として考えられる。
[要因として考えられること]

- ・解答時間が制限されているが、生徒たちにとって少し短すぎたのではないだろうか。
- ・画像と音声での情報を基に、制限時間内で自分の答えを録音するという問題の形式や方法に不慣れである。普段使用しないアプリのインターフェースにすぐに対応することまでもが求められる。
- ・動物園の場面設定で状況把握に戸惑った生徒が少なからずいた。自分自身のことや自分の周りのことは時間をかけずに表現できても、即興で場面設定をされると何を求められているか考える時間が必要になる。

[課題解決に向けた今後の取組について]

授業でコミュニケーションを取る時間を定期的にとったり、ALTとインタビューテストをしたりしているが、状況設定を変えながらさらに機会を増やしたい。生徒同士の言語活動も頻繁に行っているが、正確性を追求する仕組み作りが必要である。今回のテストのような問題に個々で取り組めるようにICTの教材を探したい。